

仲 裁 申 立 書

申立年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
(西暦で記入)

1. 当事者の表示

(1) 申立人

住所：〒 _____ - _____ _____
氏名（法人・団体等の場合はその名称及び代表者名）： _____ 印（注1）
電 話 番 号 : _____ - _____
電話番号（携帯等） : _____ - _____
F A X 番 号 : _____ - _____
E-mail アドレス : _____ @ _____

(2) 申立人代理人 (注2)

住所：〒 _____ - _____ _____
氏名： _____ 印
電 話 番 号 : _____ - _____
電話番号（携帯等） : _____ - _____
F A X 番 号 : _____ - _____
E-mail アドレス : _____ @ _____

(3) 被申立人

住所：〒 _____

名称及び代表者名：

電 話 番 号： _____

電話番号（携帯等）： _____

F A X 番 号： _____

E-mail アドレス： _____ @ _____

2. 仲裁手続に係る通知等の受領人の指定

(※該当するものの数字部分に○を付けてください。)

- (1) 申立人と同じ
- (2) 申立人代理人と同じ
- (3) その他（下記に記入してください。)

住所：〒 _____

氏名（法人・団体等の場合はその名称及び代表者名）：

_____ 印

電 話 番 号： _____

電話番号（携帯等）： _____

F A X 番 号： _____

E-mail アドレス： _____ @ _____

3. 仲裁手続に係る可能な通知方法（※利用可能な方法すべてにチェックを入れてください。）

- 郵送
- 宅配便
- FAX
- E-mail

4. 援用する仲裁合意または競技団体規則

（※紙面が足りない場合には自由に用紙を付け足して記述して下さい。）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

9. 添付書類（※添付した書類にはチェックを入れて下さい。）

- 援用する仲裁合意等の書面の写し
- 委任状（代理人によって仲裁手続を行うとき）（注4）
- 証拠書類
- 証拠説明書（注5）

(別紙) 仲裁申立書作成にあたっての注意事項

- (注1) 当事者が法人、団体等の場合は、名称、代表者名を記載してください。代理人がいる場合は、印は不要です。
- (注2) 代理人がいる場合にのみ記載してください。代理人の住所、氏名、電話番号、FAX 番号、Email アドレス等を記載してください。
- (注3) 申立人が求める救済内容を記載してください。
記載例は以下のとおりです。

(記載例)

- 1 被申立人がXXXX年XX月XX日に行った～という決定を取り消す
 - 2 仲裁申立料金は被申立人の負担とする
- との仲裁判断を求める。

- (注4) 例えば、代理人が2人の場合、1枚の委任状に2人の代理人を記載しているときは1通となり、代理人ごとに個別の委任状があるときは各1通(計2通)添付してください。
- (注5) 当機構のホームページに掲示している証拠説明書の様式に、証拠の番号(甲第●号証)、証拠の標目、立証趣旨等を記載の上、別途提出してください。